



# WorkWithPlus for Web 14

## (WorkWithPlus)

## インストールガイド

2021 年 12 月 改定



GeneXus Japan Inc.

Copyright © 2021 GeneXus Japan Inc. All rights reserved.

本書には正確な情報を記載するように努めました。ただし、誤植や制作上の誤記がないことを保証するものではありません。なお、本書に記載されている画面はソフトウェアの更新などにより予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

本書に記載のその他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。GeneXus Japan Inc. は他社製品の性能または使用につきましては一切の責任を負いません。

ジェネクス・ジャパン株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田 2 丁目 27 番 3 号

<http://www.genexus.jp>

# 目次

はじめに .....	4
製品名の変更について .....	4
ご利用局面ごとの手順概要 .....	6
1. WorkWithPlus for Web の新規利用 .....	7
1.1 システム要件の確認 .....	7
1.2 WorkWithPlus for Web のインストール .....	7
1.3 新規ライセンス請求 .....	7
1.4 新規ライセンスの取込み .....	8
2. ライセンスの継続/追加 .....	9
2.1 継続/追加ライセンスの請求 .....	9
2.2 継続/追加ライセンスの取込み .....	11
3. WorkWithPlus for Web のアップグレード .....	13
3.1 システム要件の確認 .....	13
3.2 WorkWithPlus for Web のアップグレード .....	13
4. マシン間のライセンスの移行 .....	14
5. 【トラブルシューティング】ライセンスの再発行 .....	15
5.1 エビデンスの準備 .....	15
5.2 再発行ライセンスまたは緊急ライセンスの請求 .....	15
5.3 再発行ライセンスまたは緊急ライセンスの取込み .....	17
操作詳細 .....	18
A) WorkWithPlus for Web のインストール/アップグレード/アンインストール .....	19
GeneXus へのインストール .....	19
GXserver へのインストール .....	21
WorkWithPlus for Web のアンインストール .....	23
B) WorkWithPlus.ProtectionServer のインストール .....	26
1. WorkWithPlus.ProtectionServer のインストール .....	26
2. Protection Server の再起動 .....	27
C) ライセンス請求 .....	28
D) ライセンスの取込み .....	31
E) ライセンスの移行手順 .....	34
1. ターゲットマシンで登録用ファイルを作成 .....	35
2. ソースマシンからライセンスの書出し .....	37
3. ターゲットマシンでのライセンス取込み .....	38
F) ライセンスのアンインストール .....	39



付録：ライセンス請求・取得チェックリスト.....	41
新規ライセンス請求・取得チェックリスト .....	41
継続ライセンス請求・取得チェックリスト .....	42

## はじめに

本書は、WorkWithPlus for Web をご利用いただくためのガイドブックです。

GeneXus および GeneXus 関連製品のライセンスの転売は禁止されています。他社への変更／譲渡はできません。

WorkWithPlus for Web は、GeneXus のオプション製品ですので、GeneXus とは別にライセンスが必要になります。  
WorkWithPlus for Web のバージョンは 14 UX (UpgradeX) で表します。（例：WorkWithPlus for Web 14 U0）

WorkWithPlus for Web を初めてご利用する方は「[WorkWithPlus for Web の新規利用](#)」(P7)を参照ください。

WorkWithPlus for Web のライセンスを継続、追加をされる方は「[ライセンスの継続/追加](#)」(P9)を参照ください。

WorkWithPlus for Web のアップグレードをされる方は「[WorkWithPlus for Web のアップグレード](#)」(P13)を参照ください。

## 製品名の変更について

WorkWithPlus は 2021 年 4 月にリリースされたバージョン 14 から製品名が「WorkWithPlus for Web」に名称が変更されました。

バージョン 13 以下の場合、製品名は「WorkWithPlus」ですが、当資料では、WorkWithPlus for Web Ver13 といたったように変更後の製品名で記述します。

製品名が変更されたことにより、「WorkWithPlus for Web」をインストールした GeneXus のライセンスマネージャー上で「WorkWithPlus」ライセンスは「WorkWithPlus for Web」と表示されます。ライセンスの表示名が変わるだけなので、「WorkWithPlus」ライセンスと「WorkWithPlus for Web」ライセンスは同一のライセンスです。つまり、すでに「WorkWithPlus」をご利用の方は「WorkWithPlus for Web」を新規に利用するためのライセンスアップグレードは不要です。

プロテクションサーバーで「WorkWithPlus」ライセンスを管理していた方は、プロテクションサーバーがインストールされたマシンに「DVelop.ProtectionServer」をインストールする必要がありました。

「DVelop.ProtectionServer」も製品名が「WorkWithPlus.ProtectionServer」と変更されました。



WorkWithPlus.ProtectionServer\_1.6 以上をインストールすることで、プロテクションサーバーのライセンスマネージャーに「WorkWithPlus for Web」ライセンスが表示されます。

## Protection Server ご利用の前提条件

GeneXus がインストールされているマシンに WorkWithPlus for Web をインストールすると、GeneXus の License Manger に WorkWithPlus for Web が表示されるようになりますが、ライセンス管理専用 Protection Server をご利用いただいている場合には、Dvelpo 社製品（WorkWithPlus for Web、WorkWithPlus、AuditPlus）は既定では表示されません。Protection Server に DVelop 社製品を表示するためには、Protection Server をインストールしているマシンに「WorkWithPlus.ProtectionServer」を追加でインストールする必要があります。

手順は「[WorkWithPlus.ProtectionServer のインストール](#)」(P26)を参照してください。



## ご利用局面ごとの手順概要

## 1. WorkWithPlus for Web の新規利用

このセクションでは、WorkWithPlus for Web を新規にご利用される場合の手順について説明します。

### 1.1 システム要件の確認

WorkWithPlus for Web 14 は GeneXus17U2 以降に対応しています。

(WorkWithPlus for Web 14U0 現在)

### 1.2 WorkWithPlus for Web のインストール

WorkWithPlus for Web を使用するアプリケーション開発者のマシンおよび GeneXus Server に WorkWithPlus for Web をインストールします。操作詳細「[WorkWithPlus for Web のインストール/アップグレード/アンインストール](#)」(P19)にしたがってインストールしてください。

### 1.3 新規ライセンス請求

WorkWithPlus for Web のライセンスは、GeneXus の標準製品（Java や .Net）とは別に請求ファイルを作成して請求します。WorkWithPlus for Web 以外の製品も同時に請求する場合は、各製品のインストールガイドを参照し、個別に請求ファイルを作成してください。

**重要：**ライセンスの発行は DVelop 社（ウルグアイ）で行うため、時差の都合上、最短で請求日の翌営業日となります。日本時間の金曜日に請求された場合には、翌月曜日のお渡しとなります。ライセンスの請求は日程に余裕を持って行ってください。

#### ライセンス請求受付時間

土日祝日・年末年始を除く 9:00～16:00

時間外でのご請求は翌営業日の対応となりますので、予めご了承ください。

**注意：**操作は GeneXus Protection Server / Licence Manager を使用して行います。ライセンス関連の処理をされる前に、トラブル未然防止の観点から、常に最新のバージョンをご利用いただく必要があります。

[https://www.genexus.jp/wp-content/themes/genexus/images/document/Upgrading\\_Protectdll.zip](https://www.genexus.jp/wp-content/themes/genexus/images/document/Upgrading_Protectdll.zip)

上記文書にしたがって、バージョンを確認し、最新のバージョンでない場合は、最新化してください。

**注意：** GeneXus がインストールされているマシンに WorkWithPlus for Web をインストールすると、GeneXus の License Manger に WorkWithPlus for Web が表示されるようになりますが、ライセンス管理専用 Protection Server をご利用いただいている場合には、WorkWithPlus for Web は既定では表示されません。Protection Server に WorkWithPlus for Web を表示するためには、Protection Server をインストールしているマシンに「WorkWithPlus.ProtectionServer」を追加でインストールする必要があります。手順は「[WorkWithPlus.ProtectionServer のインストール](#)」(P26)を参照してください。

1. 操作詳細「[ライセンス請求](#)」(P28)にしたがって「.gxa」ファイルを作成します。
2. お使いのメールアプリケーションで新規メールを作成し、上記の手順で生成した「.gxa」ファイルを [keystmaster@genexus.jp](mailto:keystmaster@genexus.jp) に送信します。

**重要：** GeneXus パートナーから WorkWithPlus for Web を購入されたお客様の場合、「.gxa」ファイルをパートナー宛に送信し、パートナーからライセンスキーを受領してください。

## 1.4 新規ライセンスの取込み

請求したライセンスキーをマシンに取り込んで、有効にします。操作詳細「[ライセンスの取込み](#)」(P31)を参照してください。



## 2. ライセンスの継続/追加

このセクションでは、WorkWithPlus for Web のライセンスを継続/追加する際の手順を説明します。

※ライセンスの継続、追加の請求は同時には行えません。

### 2.1 継続/追加ライセンスの請求

**重要：**ライセンスの発行は DVelop 社（ウルグアイ）で行うため、時差の都合上、最短で請求日の翌営業日となります。日本時間の金曜日に請求された場合には、翌月曜日のお渡しとなります。

ライセンスの請求は日程に余裕を持って行ってください。

#### ライセンス請求受付時間

土日祝日・年末年始を除く 9:00～16:00

時間外でのご請求は翌営業日の対応となりますので、予めご了承ください。

**重要：**ライセンスを請求するとき、ライセンスキーを取込むときの「状態」は同じである必要があります。「状態」が異なると、ライセンスキーが取込めなくなります。有効日数が残っている「承認済み」の状態ではライセンスキーを取込めるように、余裕をもって有効日数が5営業日以上ある時点で請求を行ってください。

ライセンス請求時にやむを得ず有効日数が「1日」になってしまった場合は、ライセンス取込み時点で「状態」が「期限切れ」に変わってしまったりライセンスキーが取り込めなくなってしまうので、その場合は、ライセンスをアンインストールしてからライセンス請求してください。

アンインストールの手順は、操作詳細「[ライセンスのアンインストール](#)」（P39）にしたがってください。

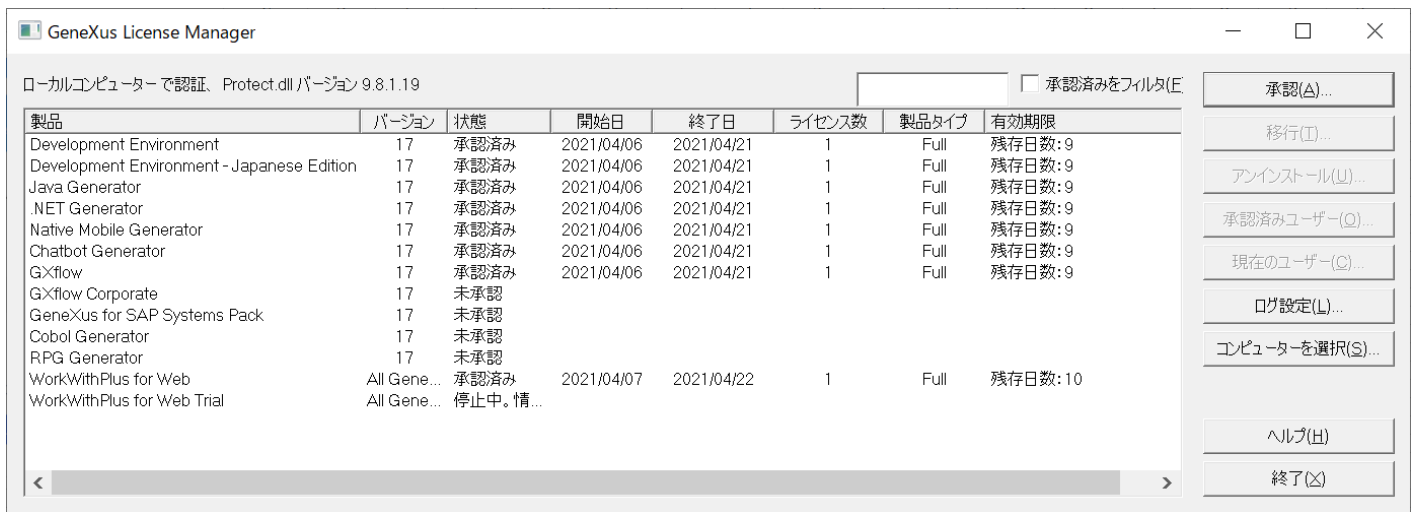
**注意：**操作は GeneXus Protection Server / Licence Manager を使用して行います。ライセンス関連の処理をされる前に、トラブル未然防止の観点から、常に最新のバージョンをご利用いただく必要があります。

[https://www.genexus.jp/wp-content/themes/genexus/images/document/Upgrading\\_Protectdll.zip](https://www.genexus.jp/wp-content/themes/genexus/images/document/Upgrading_Protectdll.zip)

上記文書にしたがって、バージョンを確認し、最新のバージョンでない場合は、最新化してください。

次の手順にしたがって、継続/追加ライセンスを請求します。

1. 「GeneXus Protection Server/License Manager」の起動時の画面のスクリーンショットを撮り、保存します。  
スクリーンショットには「製品」、「バージョン」、「状態」、「開始日」、「終了日」、「ライセンス数」、および「有効期限」の「残存日数」の内容が表示されている必要があります。



製品	バージョン	状態	開始日	終了日	ライセンス数	製品タイプ	有効期限
Development Environment	17	承認済み	2021/04/06	2021/04/21	1	Full	残存日数: 9
Development Environment - Japanese Edition	17	承認済み	2021/04/06	2021/04/21	1	Full	残存日数: 9
Java Generator	17	承認済み	2021/04/06	2021/04/21	1	Full	残存日数: 9
.NET Generator	17	承認済み	2021/04/06	2021/04/21	1	Full	残存日数: 9
Native Mobile Generator	17	承認済み	2021/04/06	2021/04/21	1	Full	残存日数: 9
Chatbot Generator	17	承認済み	2021/04/06	2021/04/21	1	Full	残存日数: 9
Gxflow	17	承認済み	2021/04/06	2021/04/21	1	Full	残存日数: 9
Gxflow Corporate	17	未承認					
GeneXus for SAP Systems Pack	17	未承認					
Cobol Generator	17	未承認					
RPG Generator	17	未承認					
WorkWithPlus for Web	All Gene...	承認済み	2021/04/07	2021/04/22	1	Full	残存日数: 10
WorkWithPlus for Web Trial	All Gene...	停止中。情...					

2. 操作詳細「[ライセンス請求](#)」(P28)にしたがって「.gxa」ファイルを作成します。
3. メールアプリケーションで新規メールを作成し、以下のファイルと情報を GeneXus パートナーまたは [keysmaster@genexus.jp](mailto:keysmaster@genexus.jp) に送信します。
  - 「GeneXus License Manager」の起動画面のスクリーンショット
  - 「Windows」フォルダにある「GxProt.log」ファイル
  - 手順2で作成した「.gxa」ファイル
  - 注文書に記載されているライセンス番号
  - ライセンス追加本数（ライセンスを追加購入する場合のみ）

以上で継続/追加ライセンス請求は完了です。

ライセンスキーは、上記のメールを送信したメールアドレスに送信されます。

## 2.2 継続/追加ライセンスの取込み

次の手順にしたがって、継続/追加ライセンスを取込みます。

**注意：**ライセンスを利用できない期間が発生しないために同じ「承認済み」の「状態」で請求、取込みを行うようお願いしていますが、Dvelop 社製の製品である WorkWithPlus for Web のライセンスの**継続**の場合は注意が必要です。GeneXus の場合はそのままライセンスの取込みが可能ですが、WorkWithPlus for Web の場合は、ライセンスの取込み直前に、古いライセンスをアンインストールする必要があります。

※ライセンスを追加購入した場合は、アンインストールの必要はありません。下図のケース 3 を参照ください。

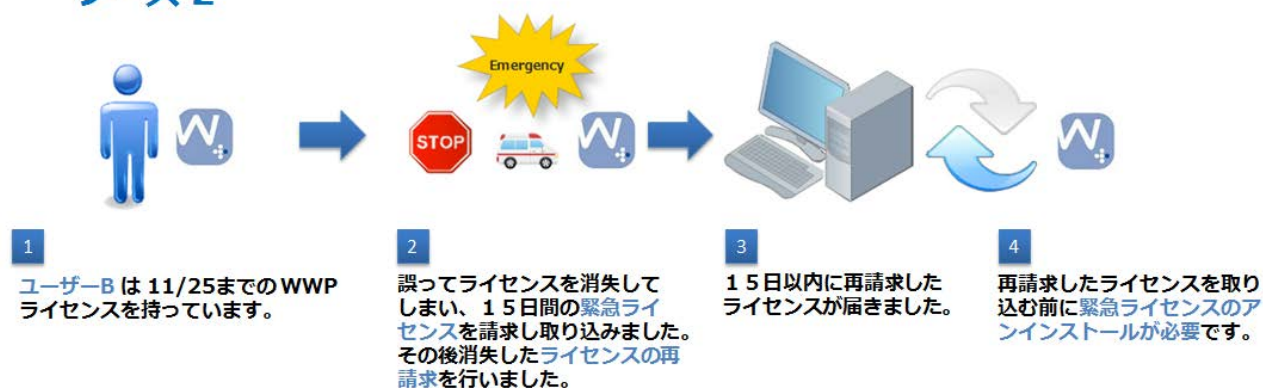
1. ご利用中のライセンスをアンインストールします。操作は後述の「[ライセンスのアンインストール](#)」(P39) を参照してください。アンインストールしてからライセンス請求を行った場合はそのままライセンス取込みに進みます。
2. 請求したライセンスキーをマシンに取り込んで、有効にします。操作詳細「[ライセンスの取込み](#)」(P31) を参照してください。

### 前提条件：ライセンスの終了日に変更がある

#### ケース 1



#### ケース 2



※ライセンスの有効日数が残っている状態で WorkWithPlus for Web を追加購入し、既にご利用中の WorkWithPlus for Web ライセンスの終了日に合わせて追加ライセンスが発行された場合（ライセンスの終了日に変更がない場合）には、ライセンスのアンインストールは不要となります。

## 前提条件：ライセンスの終了日に変更がない

### ケース 3





## 3. WorkWithPlus for Web のアップグレード

### 3.1 システム要件の確認

アップグレードに使用する WorkWithPlus for Web のインストーラーがご使用の GeneXus に対応しているかを確認します。

### 3.2 WorkWithPlus for Web のアップグレード

操作詳細「[WorkWithPlus for Web のインストール／アップグレード／アンインストール](#)」（P19）にしたがってアップグレード行います。

## 4. マシン間のライセンスの移行

このセクションでは、WorkWithPlus for Web のライセンスを、別のマシンに移行する方法について説明します。

**注意：** 操作は GeneXus Protection Server / Licence Manager を使用して行います。ライセンス関連の処理をされる前に、トラブル未然防止の観点から、常に最新のバージョンをご利用いただく必要があります。

[https://www.genexus.jp/wp-content/themes/genexus/images/document/Upgrading\\_Protectdll.zip](https://www.genexus.jp/wp-content/themes/genexus/images/document/Upgrading_Protectdll.zip)

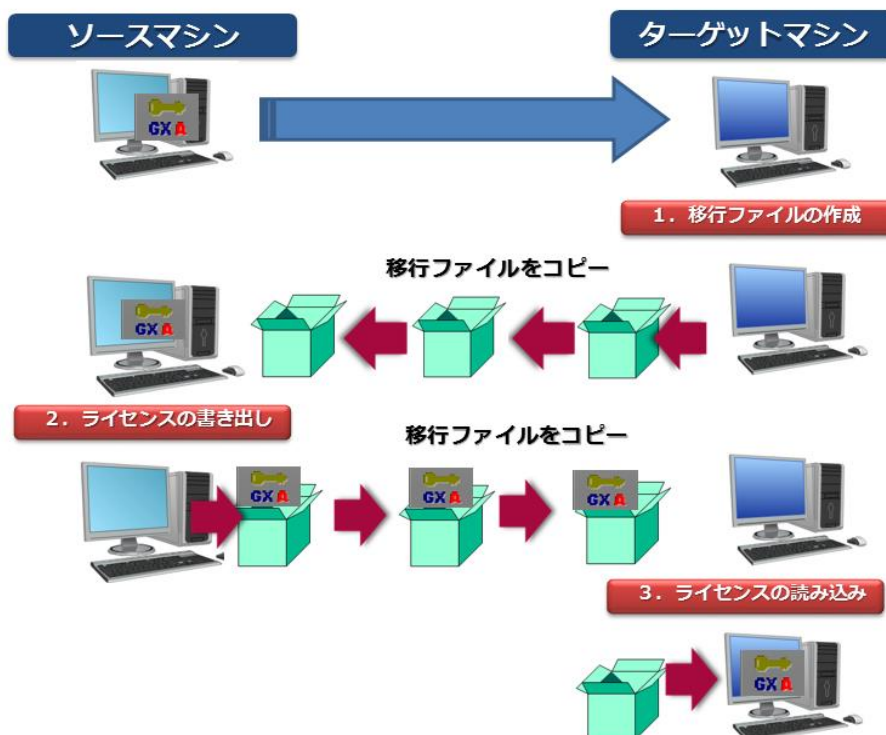
上記文書にしたがって、バージョンを確認し、最新のバージョンでない場合は、最新化してください。

概要は以下のとおりです。

現在 WorkWithPlus for Web ライセンスが入っているマシンを「**ソースマシン**」と呼び、ライセンスの移行先のマシンを「**ターゲットマシン**」と呼びます。

1. ターゲットマシンでライセンスファイル登録用ファイル「**移行ファイル**」を作成してソースマシンにコピーします。
2. ソースマシンで、「**移行ファイル**」にライセンスを書きだしてターゲットマシンにコピーします。
3. ターゲットマシンでライセンスを取込みます。

具体的な操作方法は操作詳細「[ライセンスの移行手順](#)」(P34) にしたがって行ってください。



## 5. 【トラブルシューティング】ライセンスの再発行

このセクションでは、何らかの理由でライセンスが停止中となったり、WorkWithPlus for Web をインストールしているマシンが故障したりして、WorkWithPlus for Web が使用できなくなった場合、ライセンスを再発行または緊急ライセンスを発行する手順について説明します。

### 5.1 エビデンスの準備

- A) 「GeneXus Protection Server/License Manager」の起動画面のスクリーンショット
- B) 「Windows」フォルダにある「GxProt.log」ファイル

※マシンの故障等でエビデンスを作成できない場合は、「ライセンス再発行依頼書」の提出後にライセンスの再請求を行っていただきます。

1. 弊社に「ライセンス再発行依頼書」を請求
2. 必要事項を明記のうえ、社判を押印してから弊社まで郵送してください。
3. 再発行依頼書の確認後に弊社より連絡を差し上げますので、新しいマシンから操作詳細「[ライセンス請求](#)」(P28)にしたがって、ライセンスの請求手続きを行ってください。

### 5.2 再発行ライセンスまたは緊急ライセンスの請求

**注意：**操作は GeneXus Protection Server/Lisence Manager を使用して行います。ライセンス関連の処理をされる前に、トラブル未然防止の観点から、常に最新のバージョンをご利用いただく必要があります。

[https://www.genexus.jp/wp-content/themes/genexus/images/document/Upgrading\\_Protectdll.zip](https://www.genexus.jp/wp-content/themes/genexus/images/document/Upgrading_Protectdll.zip)

上記文書にしたがって、バージョンを確認し、最新のバージョンでない場合は、最新化してください。

#### ライセンス再請求受付時間

土日祝日・年末年始を除く 9:00～16:00（緊急ライセンスは 10:00～18:00）

時間外でのご請求は翌営業日の対応となりますので、予めご了承ください。

ライセンスの再発行は、お客様の業務の状況に応じて、以下の2つの方法から選択してください。

A) ライセンスの再請求を行う。

「ライセンスの再請求」では、最速でもライセンスキーの受け取りが翌日になってしまいます。

B) 緊急ライセンスを請求する

「緊急ライセンス」は、ライセンス再請求を行った当日ライセンスキーを受け取ることができますが、有効期間が15日間なので、15日以内に、もう一度ライセンスの再申請を行う必要があります。

1. 操作詳細「[ライセンス請求](#)」(P28)にしたがって、「.gxa」ファイルを作成します。
2. GeneXus をお買い求めの GeneXus パートナーまたは弊社([keysmaster@genexus.jp](mailto:keysmaster@genexus.jp))まで、以下のメールでご依頼ください。
  - **送信するメールの件名：** WorkWithPlus for Web ライセンス再発行依頼／WorkWithPlus for Web 緊急ライセンス発行依頼

**注意：** 選択する方を残し、選択しない方を削除して送ってください。

➤ **メールの本文：**

- 弊社より送付済みのライセンス証書に記載のライセンス番号（6桁の数字）
- 貴社名
- ご担当者名
- お電話番号
- 再発行理由

**参考：** ライセンスが停止中になる主な原因

＜禁止事項の実施＞

- ・ GeneXus および WorkWithPlus for Web がインストールされている端末のシステム日付の変更
- ・ レジストリー情報の修正を行う。

＜不可避事項＞

- ・ OS のアップデートによるシステムの変更
- ・ OS の不具合
- ・ GeneXus Protection Server／License Manager のバグ



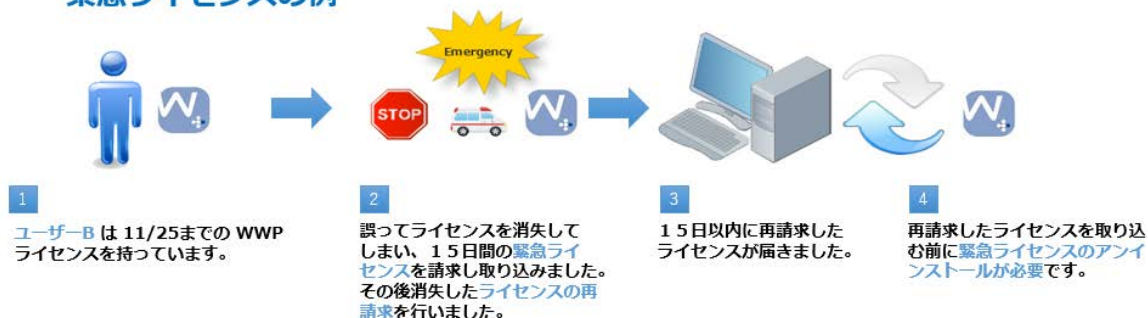
### 5.3 再発行ライセンスまたは緊急ライセンスの取込み

ライセンスが失効・停止した直後に再発行ライセンス、もしくは緊急ライセンスを取り込む場合、操作詳細「[ライセンスの取込み](#)」(P31)に従ってライセンスをマシンに取り込んでください。

ライセンスが失効・停止した後に一度緊急ライセンスを取り込み、その後再発行ライセンスを取り込む場合は、再発行ライセンスの取込み前に緊急ライセンスのアンインストールが必要です。詳細は下記を参照ください。

**注意：**ライセンスを利用できない期間が発生しないために同じ「承認済み」の「状態」で請求、取込みを行うようお願いしていますが、Dvelop 社製の製品である WorkWithPlus for Web のライセンスの継続の場合は注意が必要です。GeneXus の場合はそのままライセンスの取込みが可能ですが、WorkWithPlus for Web の場合は、ライセンスの取込み直前に、古いライセンスをアンインストールする必要があります。

#### 緊急ライセンスの例



1. 再発行ライセンス、または緊急ライセンスを取り込み直前に、ご利用中のライセンスをアンインストールします。操作は後述の「[ライセンスのアンインストール](#)」(P39)を参照してください。ライセンスが停止、もしくはアンインストールしてからライセンス請求を行った場合はそのままライセンス取込みに進みます。

2. 請求したライセンスキーをマシンに取り込んで、有効にします。請求したライセンスキーをマシンに取り込んで、有効にする方法については、操作詳細「[ライセンスの取込み](#)」(P31)を参照してください。



## 操作詳細

## A) WorkWithPlus for Web のインストール／アップグレード／アンインストール

このセクションでは、WorkWithPlus for Web のインストール／アップグレード／アンインストールについて説明します。

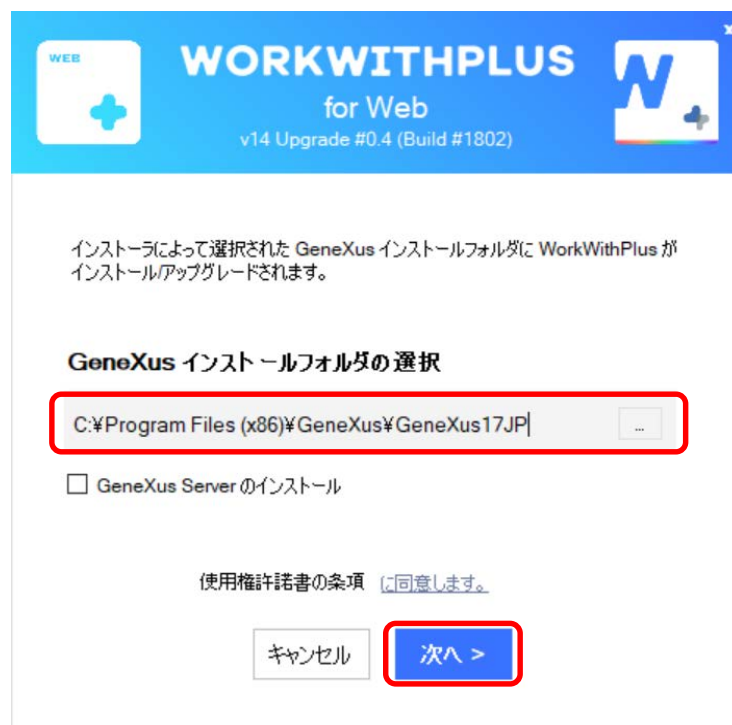
### GeneXus へのインストール

- ・インストール／アップグレード／アンインストールはインストーラーを使用して行います。
- ・WorkWithPlus for Web のインストールは個々の GeneXus に対して行います。例えば、マシンに GeneXus17 と GeneXus16 がインストールされており、GeneXus17 に WorkWithPlus for Web をインストールしても GeneXus16 にはインストールされません。別途 GeneXus16 にインストールする必要があります。これはアップグレードやアンインストールを行う場合も同じです。(例として GeneXus16 を出しましたが、WorkWithPlus for Web 14 は GeneXus17 以降にのみインストールできます。)

1. GeneXus Japan Web ページから WorkWithPlus for Web のアプリケーションをダウンロードします。アンインストールの場合は、ダウンロード済みのインストーラーを起動してください

<https://www.genexus.jp/community-and-support-jp/downloads02>

2. 「WorkWithPlus for WebSetup\_vn.n\_Evn\_Un.zip」を解凍して「WWP\_Web\_v14u0.x.exe」をダブルクリックして、インストーラーを起動します。





3. 「GeneXus インストールフォルダ（例：C:\Program Files (x86)\GeneXus\GeneXus17JP）」を入力して「次へ」をクリックします。
4. 既に WorkWithPlus for Web をインストール済みの場合、次の画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



5. 次の画像で「完了」をクリックします。（次ページへ続く）





6. GeneXus のツールバー → 「WorkWithPlus」 → 「for Web」 → 「WorkWithPlus for Web について」 をクリックするとインストールした WorkWithPlus for Web のバージョンが確認できます。

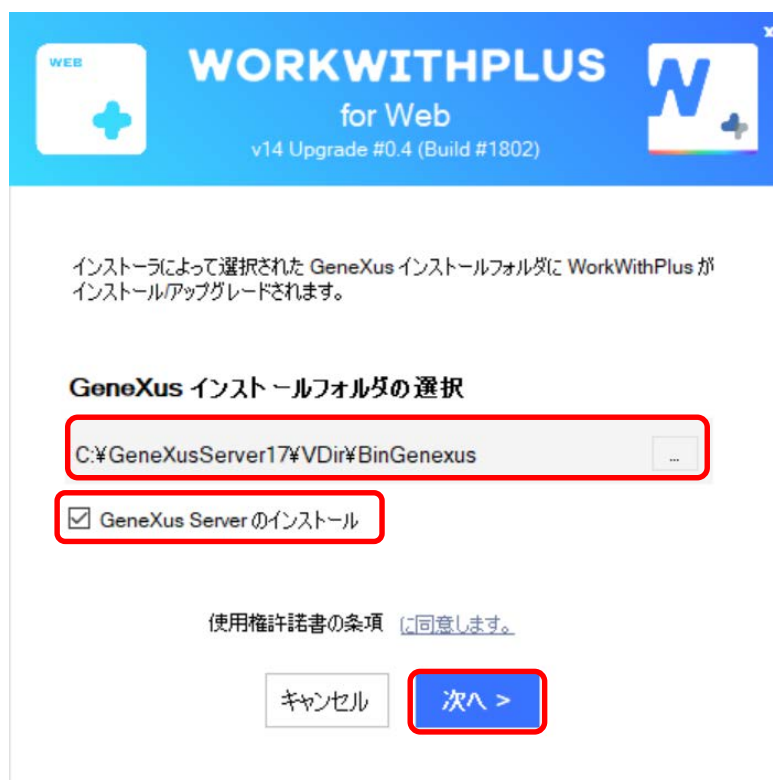
## GXserver へのインストール

1. GeneXus Japan Web ページから WorkWithPlus for Web のアプリケーションをダウンロードします。アンインストールの場合は、ダウンロード済みのインストーラーを起動してください

<https://www.genexus.jp/community-and-support-jp/downloads02>

※GeneXus Server へ WorkWithPlus for Web をインストールしていないと、WorkWithPlus for Web が適用されたナレッジベースを GeneXus Server に送信できません。

2. 「WorkWithPlus for WebSetup\_vn.n\_Evn\_Un.zip」を解凍して「WWP\_Web\_v14u0.x.exe」をダブルクリックして、インストーラーを起動します。



3. 「GXserver インストールフォルダ¥VDir¥BinGenexus (例 : C:\GeneXusServer17\VDir¥BinGenexus) 」を入力して、「GeneXus Server のインストール」のチェックボックスにチェックを入れます。  
「次へ」をクリックします。



4. 既に WorkWithPlus for Web をインストール済みの場合、次の画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



5. 次の画像が表示されれば「完了」をクリックします。

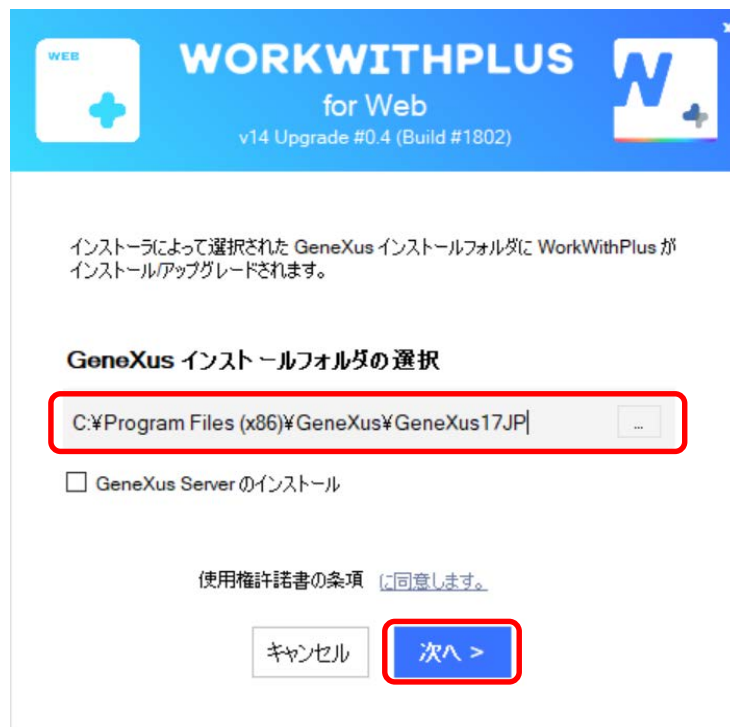


6. IIS にて GXserver のアプリケーションプールを再起動してください。再起動後、GXserver の Web コンソールのダッシュボードにて、「設定」→「エクステンション」でインストールした WorkWithPlus for Web のバージョンが確認できます。

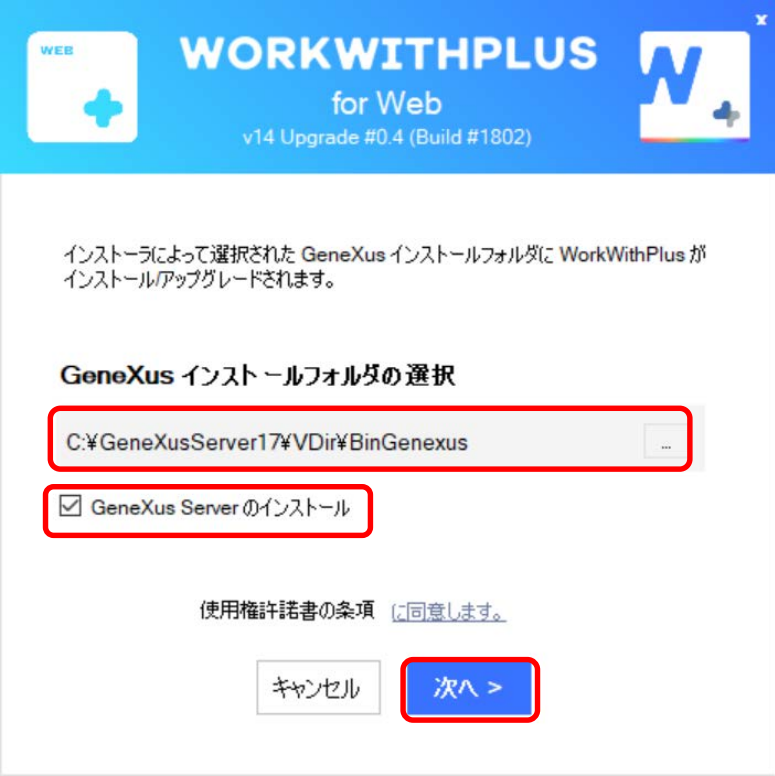


## WorkWithPlus for Web のアンインストール

1. 「WWP\_Web\_v14u0.x.exe」をダブルクリックして、インストーラーを起動します。
2. GeneXus からアンインストールする場合は、**GeneXus インストールフォルダ**（例：C:\Program Files (x86)\GeneXus\GeneXus17JP）を入力して「次へ」をクリックします。



GXserver からアンインストールする場合は、「GXserver インストールフォルダ¥VDir¥BinGenexus（例：  
C:¥GeneXusServer17¥VDir¥BinGenexus）」を入力して、「GeneXus Server のインストール」のチェック  
ボックスにチェックを入れ、「次へ」をクリックします



インストールによって選択された GeneXus インストールフォルダに WorkWithPlus がインストール/アップグレードされます。

**GeneXus インストールフォルダの選択**


C:¥GeneXusServer17¥VDir¥BinGenexus

☒ GeneXus Server のインストール

使用権許諾書の条項 [に同意します。](#)

キャンセル 次へ >

3. 次の画面で「はい」をクリックします。



WorkWithPlus のアンインストール

⚠ WorkWithPlus パターンをアンインストールしてもよろしいですか？

はい(Y) いいえ(N)





WORKWITHPLUS  
FOR WEB

4. 次の画面が表示されればアンインストール完了です。



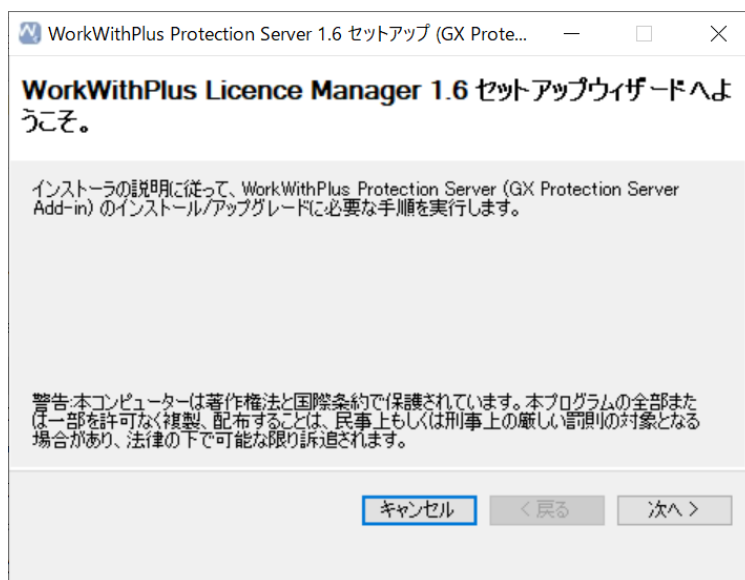
## B) WorkWithPlus.ProtectionServer のインストール

### 1. WorkWithPlus.ProtectionServer のインストール

1. GeneXus Japan Web ページから「WorkWithPlus.ProtectionServer.exe」をダウンロードします。

<https://www.genexus.jp/community-and-support-jp/downloads02>

2. Protection Server がインストールされているマシンで、「**WorkWithPlus.ProtectionServer.exe**」をダブルクリックします。次のような画面が表示されます。



3. 「次へ」をクリックします。次のようなインストール完了画面が表示されます。



4. 「完了」をクリックすると、GeneXus Protection Server が起動します。

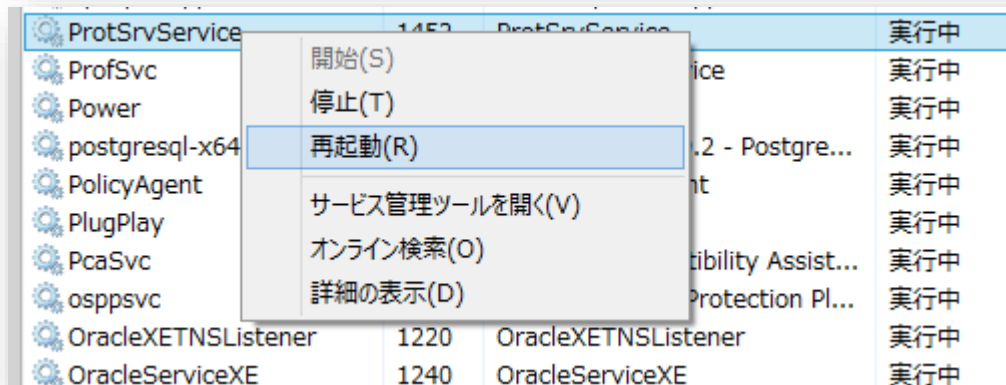


WORKWITHPLUS  
FOR WEB

5. この段階では、WorkWithPlus for Web が初期表示されません。  
GeneXus Protection Server を閉じて、再起動を行います。

## 2. Protection Server の再起動

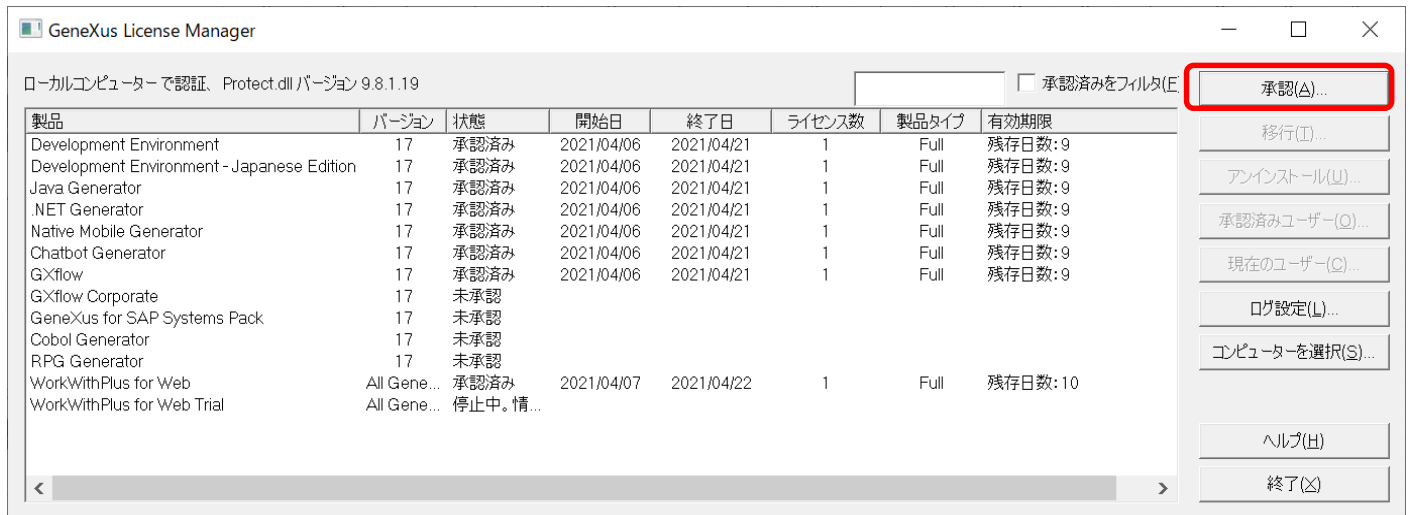
1. 「タスクマネージャー」を起動し、「サービス」タブをクリックします。次のような画面が表示されます。  
「ProtSrvService」を右クリックし、コンテキストメニューから「再起動」をクリックします。



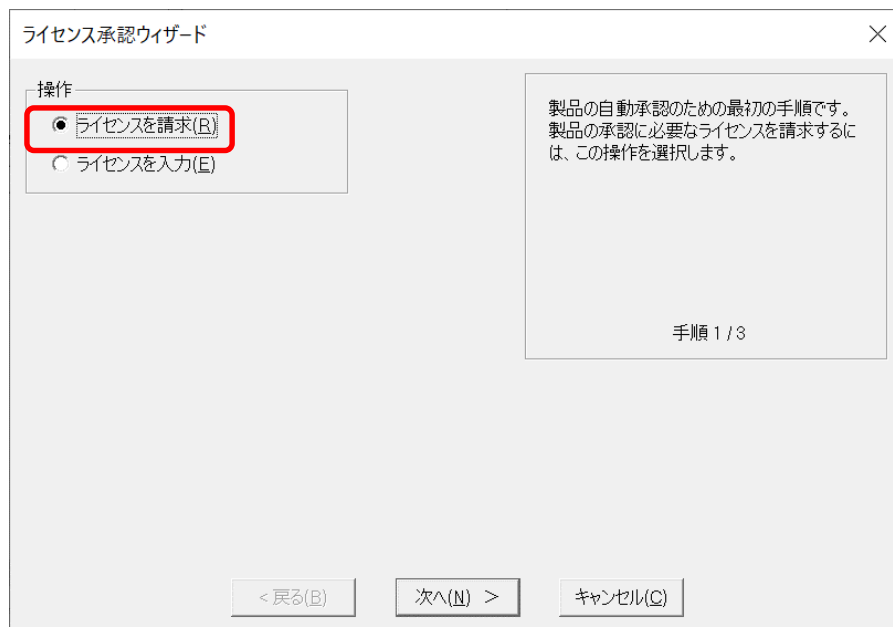
2. GeneXus Protection Server の「製品」に「WorkWithPlus for Web」が表示されていることを確認します。

## C) ライセンス請求

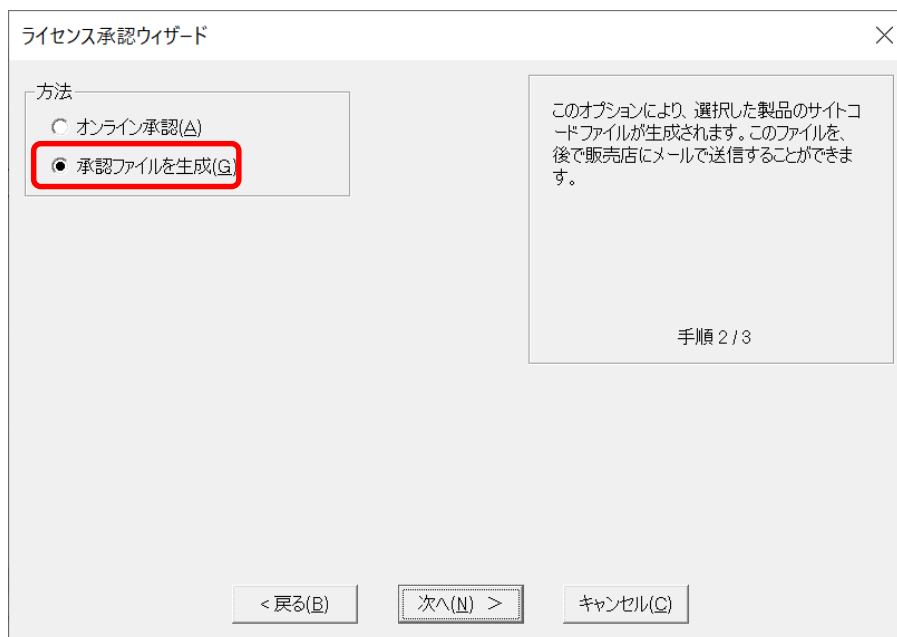
1. GeneXus 17 Japanese Edition のプログラムグループから「GeneXus 17 License Manager」アプリケーション、または GeneXus Protection Server Japanese Edition のプログラムグループから「GeneXus License Manager」を「管理者として実行」すると、次のような画面が表示されます



2. 「承認」ボタンをクリックします。ライセンスの請求または入力オプションが表示されます。

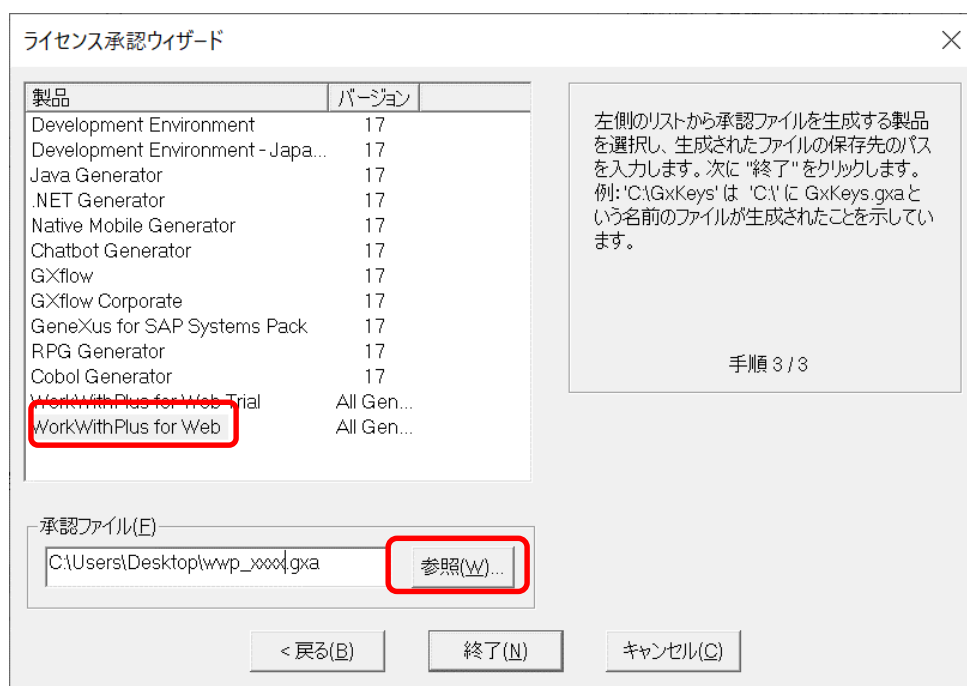


3. 「ライセンスを請求」を選択してから「次へ」ボタンをクリックします。



4. 「承認ファイルを生成」を選択してから「次へ」ボタンをクリックします。

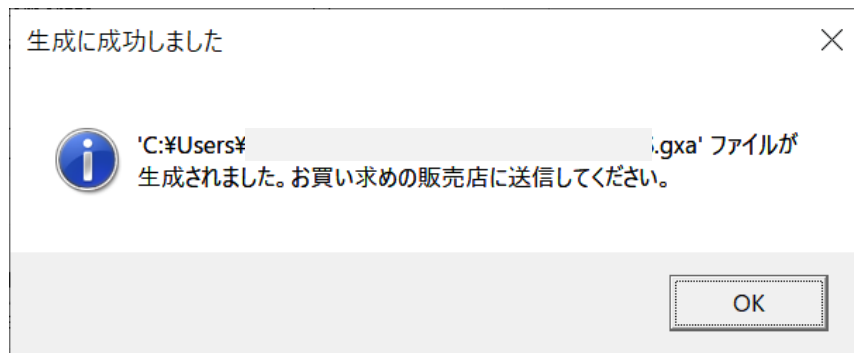
ライセンスを請求する製品の選択画面が表示されます。



5. 「製品」リストから「WorkWithPlus for Web」を選択してから、「終了」ボタンをクリックします。
6. 「.gxa」という名前のファイルが生成されます。このファイルの保存先を変更する場合には、「参照」ボタンをクリックしてから、任意の場所を指定します。このときファイル名を次のように指定してください。

「WVPforWeb\_XXXX.gxa」：「XXXX」には注文書に記載されているライセンス番号を入力してください。  
(レンタル・eラーニング・ライセンス評価の際は、ライセンス番号の記載は不要です。)

「.gxa」ファイルが生成されたことを示す、次のようなダイアログが表示されます。



7. 「OK」ボタンをクリックします。保存先を変更していない場合、GeneXus のプログラムと同じ場所に「.gxa」ファイルが保存されます。

WorkWithPlus for Web のライセンス請求は完了していません。

下記リンクから「ご利用局面ごとの手順概要」に戻り、請求作業を続けてください。

[「新規ライセンス請求」](#) (P7)

[「継続ライセンス請求」](#) (P9)

[「再発行または緊急ライセンスの請求」](#) (P15)

## D) ライセンスの取込み

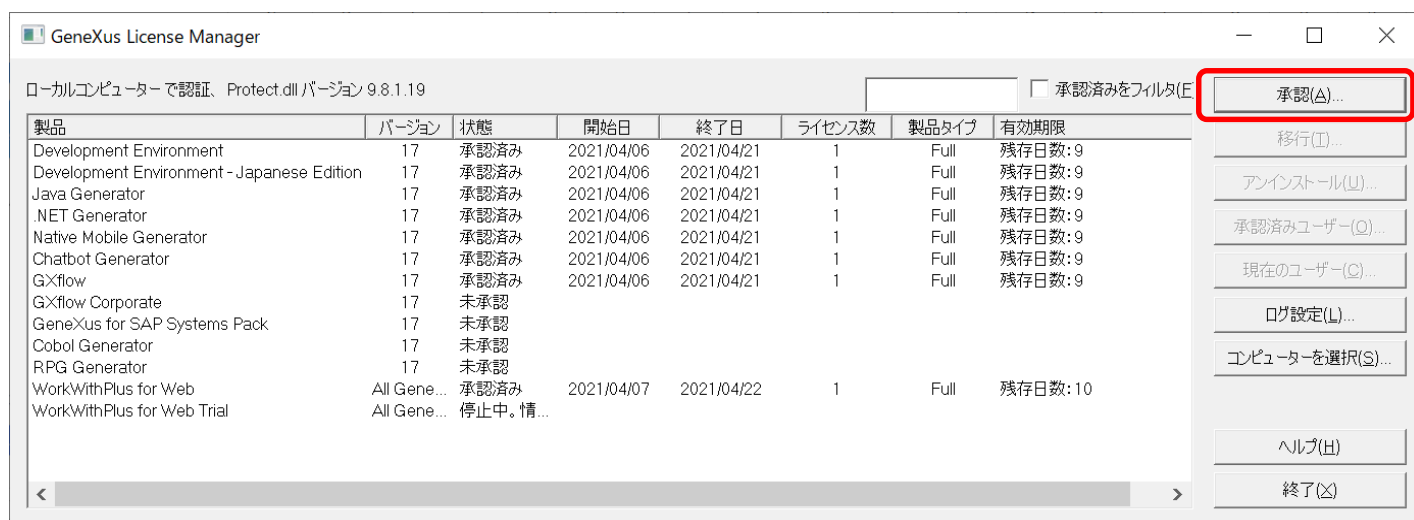
ライセンス請求の後、発行されたライセンスキーは、送信したメールアドレスに送信されます。添付のファイルを開いて、ライセンスを請求したマシンに取り込むことでライセンスを有効化することができます。

※パートナー経由で請求した場合は、パートナー経由でのライセンス受け取りとなります。

ここでは、ライセンスファイルの取り込み手順を説明します。

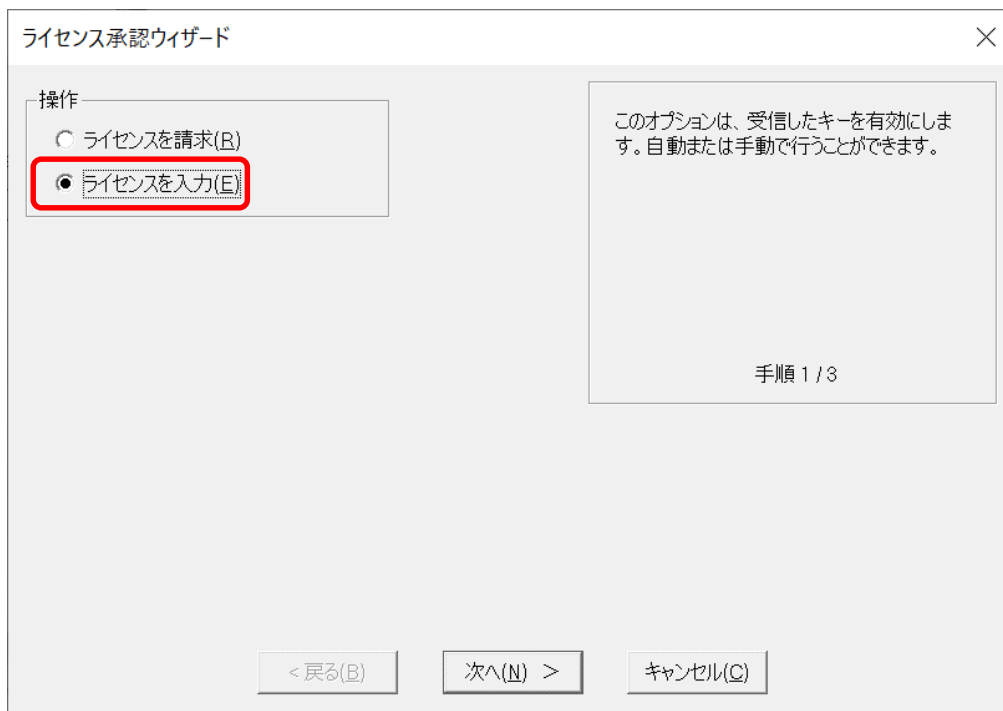
1. メールに添付されたライセンスファイル（.gxa ファイル）を、ライセンスを請求したマシンにコピーします。
2. GeneXus 17 Japanese Edition のプログラムグループから「GeneXus 17 License Manager」アプリケーション、または GeneXus Protection Server Japanese Edition のプログラムグループから「GeneXus License Manager」を「管理者として実行」すると、次のような画面が表示されます。

この画面には、製品の種類（開発環境、各ジェネレーター）とライセンスの状態が表示されます



3. 「承認」ボタンをクリックします。

4. 次のような処理選択画面が表示されます。



ライセンス承認ウィザード

操作

☐ ライセンスを請求(B)

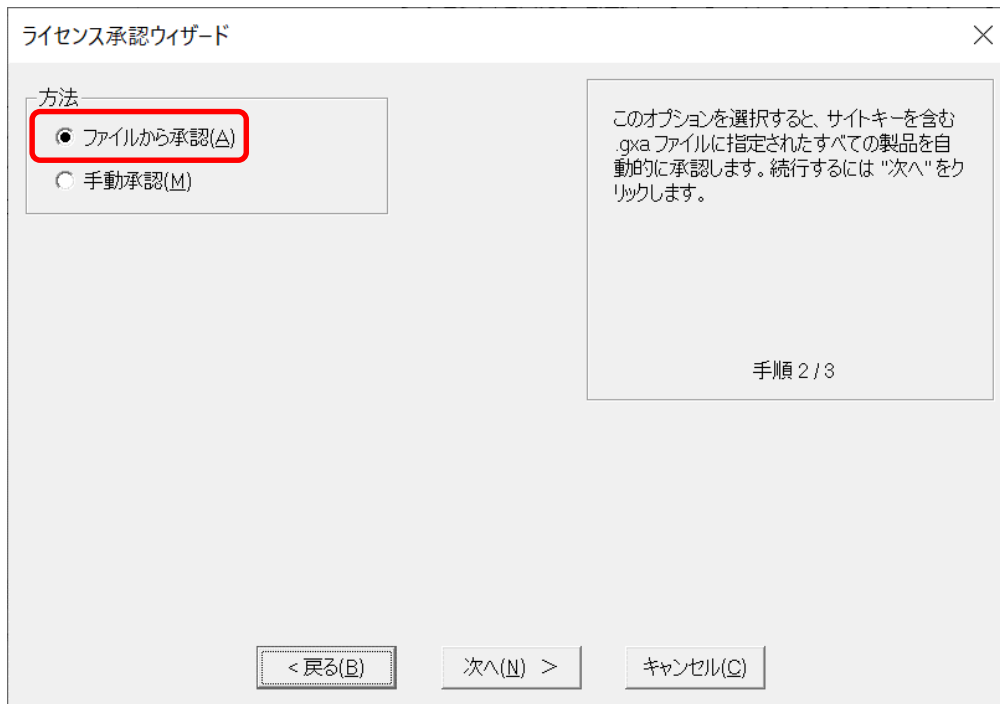
☒ ライセンスを入力(E)

このオプションは、受信したキーを有効にします。自動または手動で行うことができます。

手順 1 / 3

< 戻る(B)      次へ(N) >      キャンセル(C)

5. 「ライセンスを入力」を選択してから「次へ」ボタンをクリックします。



ライセンス承認ウィザード

方法

☒ ファイルから承認(A)

☐ 手動承認(M)

このオプションを選択すると、サイトキーを含む .gxa ファイルに指定されたすべての製品を自動的に承認します。続行するには "次へ" をクリックします。

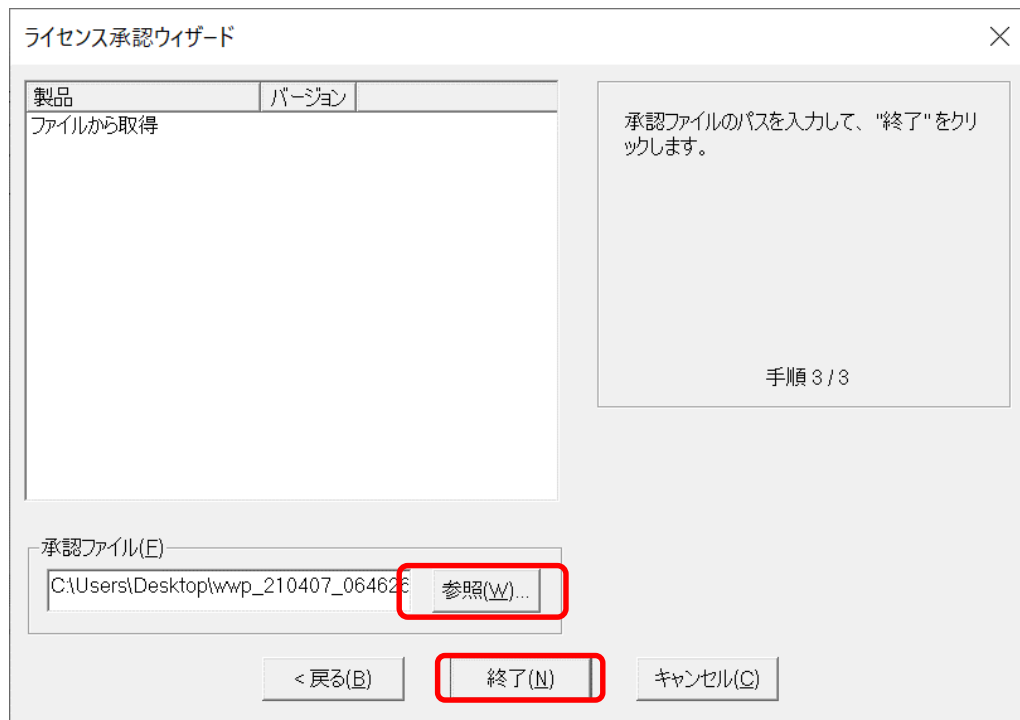
手順 2 / 3

< 戻る(B)      次へ(N) >      キャンセル(C)

6. 「ファイルから承認」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。



次のようなライセンスファイルの選択画面が表示されます。



7. 「参照」ボタンをクリックして、手順 1 でコピーしたファイルを選択し、「終了」ボタンをクリックします。  
これでライセンスの取込みは完了です。

## E) ライセンスの移行手順

ここでは、WorkWithPlus for Web のライセンスを別のマシンに移行する方法について説明します。この場合、はじめに「1. ライセンスの移行先のマシン（ターゲットマシン）」でライセンス情報の移行用ファイルを作成（移行用ファイルの作成）し、次に「2. ライセンスがインストールされているマシン（ソースマシン）でライセンス情報を書き出し（ライセンス書き出し）」、最後に「3. ターゲットマシンでライセンスを読み込む（ライセンス取込み）」操作を実行する必要があります。

GeneXus および Protection Server は次のバージョンからライセンス移行のユーザーインターフェースが変更されました。下記のバージョン以上をご使用の場合は、同梱されている「GeneXus17U4 以降のライセンス移行手順」の移行手順をご参照ください。

- GeneXus 17U4
- Protection Server 9.8.1.25

下記のバージョンをご使用の場合は、このまま当資料をお読みください。

- GeneXus 17U2
- Protection Server 9.7.5.13

**重要 1 :** ターゲットマシンで WorkWithPlus for Web ライセンスを一度も取得したことが無い場合、WorkWithPlus for Web ライセンスをターゲットマシンへ移行すると**ライセンスが停止する**現象が検出されています。詳細は当資料に同梱されている「WorkWith for Web（旧 WorkWithPlus）ライセンスが停止する問題」をご確認ください。

**重要 2 :** ターゲットマシンで移行ファイル(.trf)を作成後、ソースマシンでライセンスを取り込む前に再度移行ファイルを作成しようとすると、警告画面が表示されます。同じ製品区分に対して、「移行ファイルの作成」を複数回実行した場合、最後に作成したファイルが正になります。最後に作成された移行ファイル以外の移行ファイルを使用して、ソースマシンで「ライセンス書き出し」処理が実行された場合、書き出されたライセンスは行き場を失い、消失してしまいます。誤ってライセンスを消失してしまった場合については、前述の「[ライセンスの再発行](#)」(P15)を参照してください。

**重要 3 :** 1 つの gxa ファイルで複数本の WorkWithPlus for Web ライセンスを「新規」で発行した場合、ライセンスの「継続/追加」を行う際に、「新規」で発行した本数が 1 つの端末になければいけません。

例えば、WorkWithPlus for Web ライセンスを 10 本新規に発行し、そのうち 1 本を他の端末に移行しました。

端末 A : 9 本

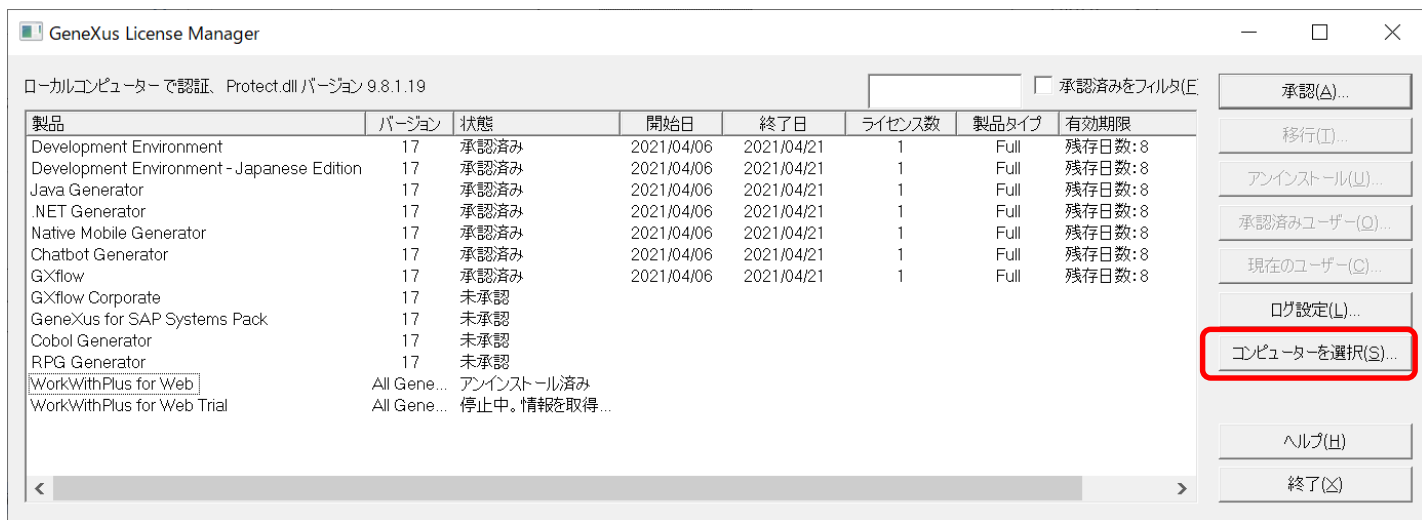
端末 B : 1 本

「継続/追加」を行う際には、ライセンスの移行を行って 1 つの端末にライセンスが 10 本ある必要があります。

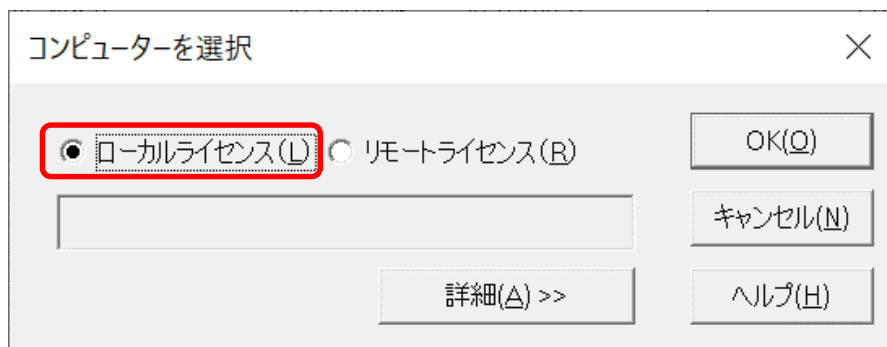
GeneXus ライセンスは 9 本と 1 本のまま「継続/追加」を行うことができますが、WorkWithPlus for Web ライセンスは 1 つの端末に 1 本まとめる必要があります。

## 1. ターゲットマシンで登録用ファイルを作成

1-1. ターゲットマシンで GeneXus 17 Japanese Edition のプログラムグループから「GeneXus 17 License Manager」アプリケーション、または GeneXus Protection Server Japanese Edition のプログラムグループから「GeneXus License Manager」を「管理者として実行」すると、次のような画面が表示されます。この画面には、製品の種類（開発環境、各ジェネレーター）とライセンスの状態が表示されます。



1-2. 「コンピューターを選択」をクリックします。「コンピューターを選択」ウィンドウが表示されます



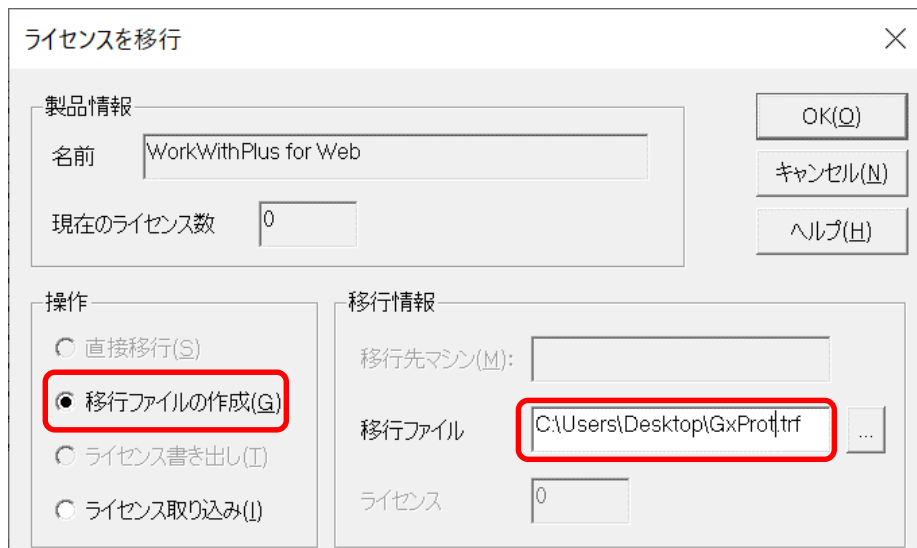
1-3. 「ローカルライセンス」のオプションが選択されていることを確認し、「OK」ボタンをクリックします

1-4. 「製品」から「WorkWithPlus for Web」を選択し、「移行」ボタンをクリックします。



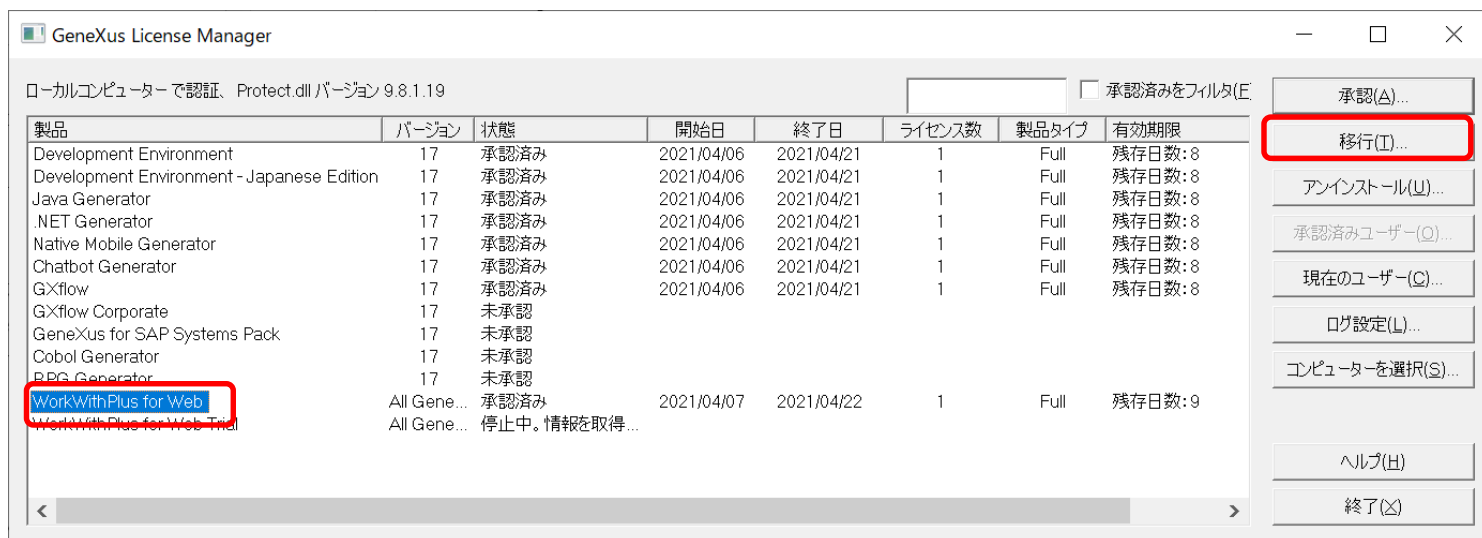
1-5. 「ライセンスを移行」画面が表示されたら、「操作」セクションの「移行ファイルの作成」を選択し、「移行情報」セクションの「移行ファイル」フィールドの右端にあるボタンをクリックし、「GxProt.trf」ファイルの保存先を指定します。「OK」をクリックすると移行ファイル「.trf ファイル」が作成されます。

参考: 「GxProt.trf」は既定のファイル名です。「.trf」の拡張子を持つ、任意のファイル名に変更してください。

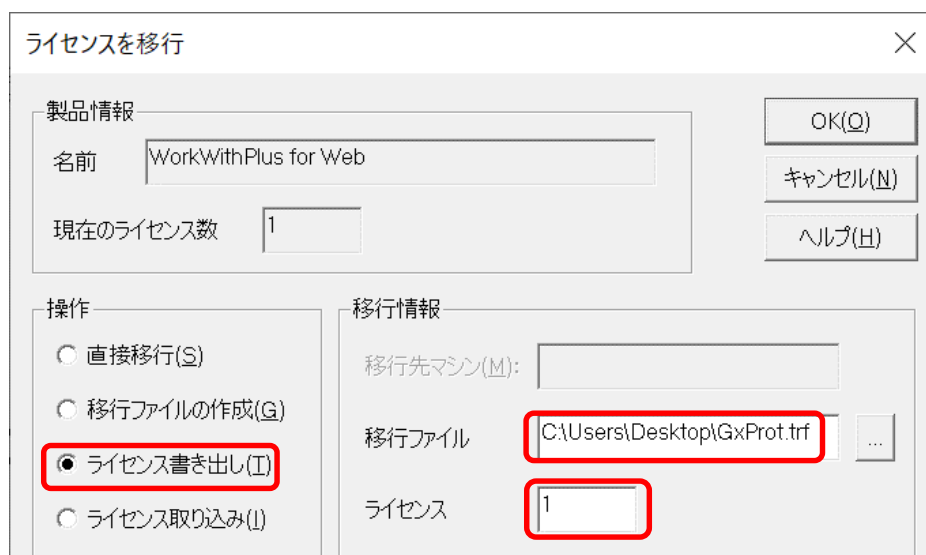


## 2. ソースマシンからライセンスの書出し

2-1. ソースマシンで GeneXus 17 Japanese Edition のプログラムグループから「GeneXus 17 License Manager」アプリケーション、または GeneXus Protection Server Japanese Edition のプログラムグループから「GeneXus License Manager」を「管理者として実行」すると、次のような画面が表示されます。



2-2. 「製品」から「WorkWithPlus for Web」を選択し、「移行」ボタンをクリックします。

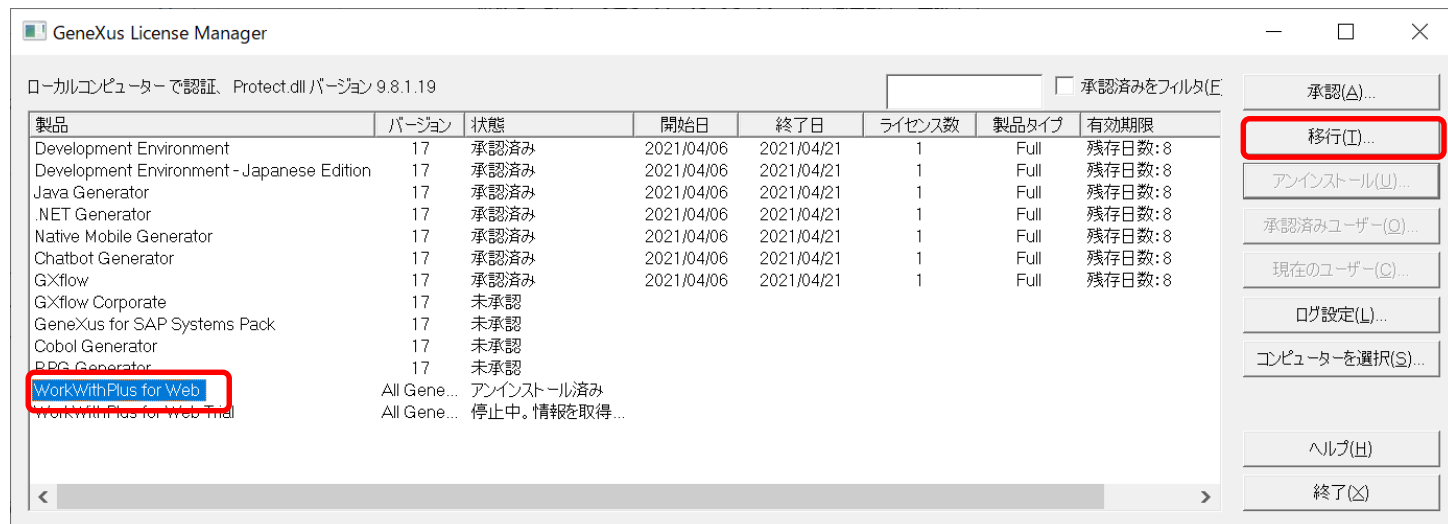


2-3. 「操作」セクションの「ライセンス書き出し」を選択し、「移行情報」セクションの「ライセンス」フィールドに必要な数を入力してから、「移行情報」セクションの「移行ファイル」フィールドの右端にあるボタンをクリックし、[手順 1-5 の「GxProt.trf」](#) ファイルを選択します。「OK」をクリックすることで、ライセンスが「GxProt.trf」に書き出されます。この後ターゲットマシンに戻って操作を行います。

### 3. ターゲットマシンでのライセンス取込み

3-1. ターゲットマシンで License Manager を起動します。

3-2. 「製品」から「WorkWithPlus for Web」を選択し、「移行」ボタンをクリックします。



3-3. 「操作」セクションの「ライセンス取り込み」を選択し、「移行情報」セクションの「移行ファイル」フィールドの右端にあるボタンをクリックし、手順 2-3 の「GxProt.trf」ファイルを選択します。「OK」をクリックすることで、ライセンスがターゲットマシンに取り込まれます。

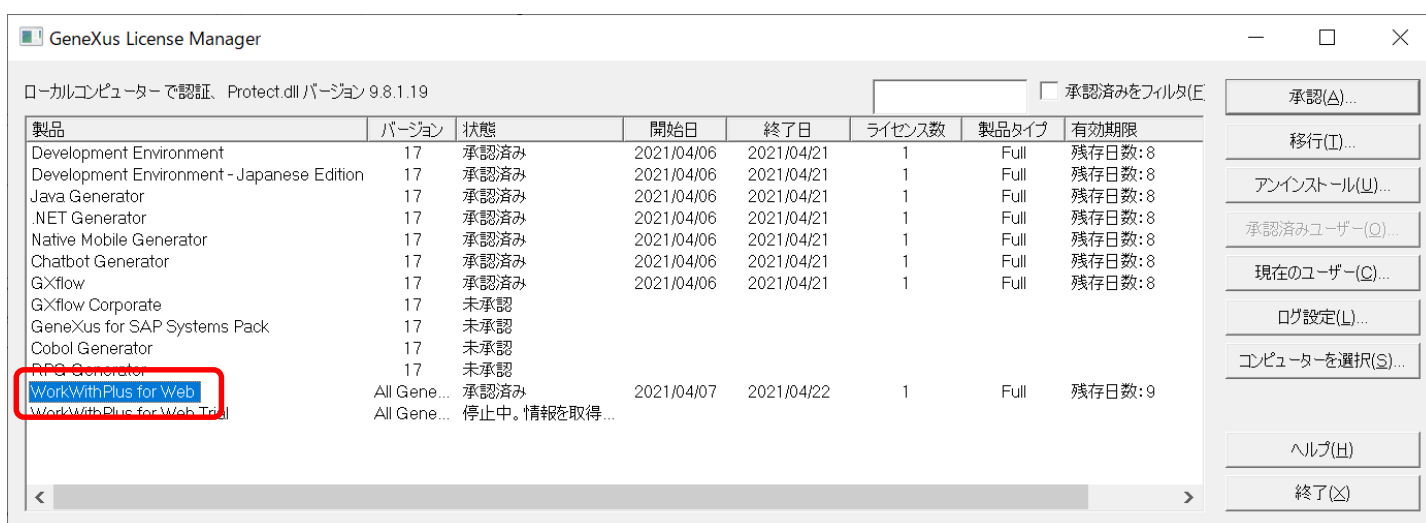


これでライセンスの移行は完了です。

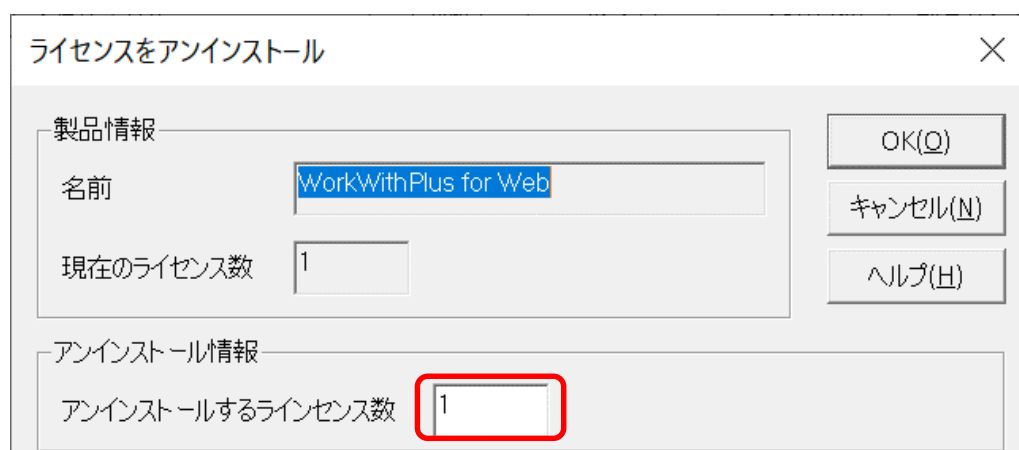
## F) ライセンスのアンインストール

ここではライセンスをアンインストールする方法について説明します。

1. GeneXus 17 Japanese Edition のプログラムグループから「GeneXus 17 License Manager」アプリケーション、または GeneXus Protection Server Japanese Edition のプログラムグループから「GeneXus License Manager」を「管理者として実行」すると、次のような画面が表示されます。次のような画面が表示されます。この画面には、製品の種類（開発環境、各ジェネレーター）とライセンスの状態が表示されます。

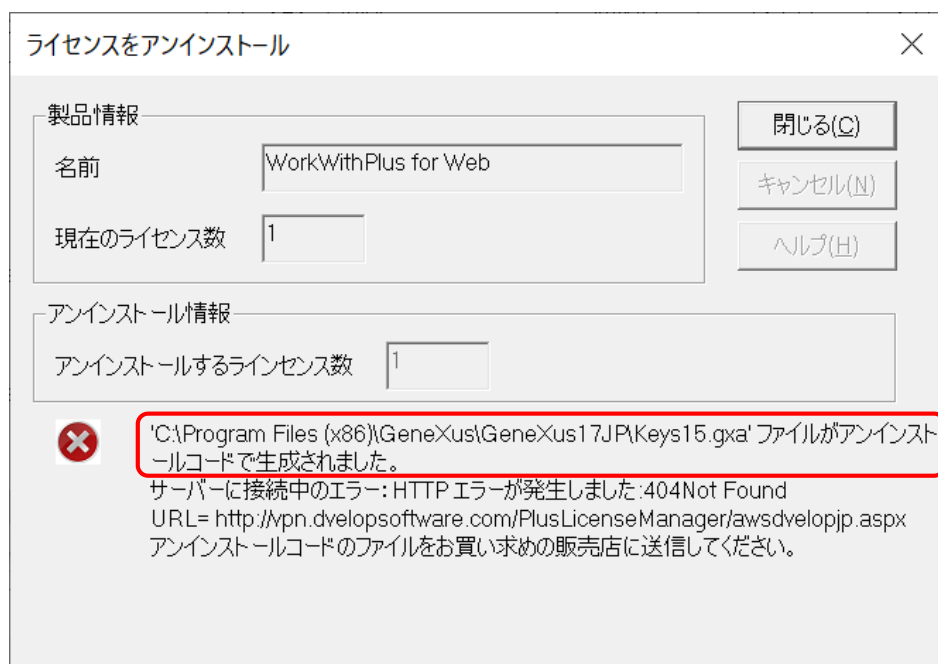


2. 「製品」から「WorkWithPlus for Web」を選択してから、「アンインストール」ボタンをクリックすると次のような「ライセンスをアンインストール」画面が表示されます。



3. 「ライセンスをアンインストールするライセンス数」フィールドにアンインストールするライセンス数を入力してから「OK」をクリックします。

4. 下図赤枠にアンインストールファイルの生成場所が表示されます。また、下図のようにエラーが表示されることがありますが、これは無視してください。これでライセンスのアンインストールは完了です。



各下記リンクから「ご利用局面ごとの手順概要」に戻り、アンインストール後の作業を進めてください。

[継続/追加ライセンスの請求](#) (P9)

[継続/追加ライセンスの取り込み](#) (P11)

[再発行ライセンスまたは緊急ライセンスの取込み](#) (P17)



## 付録：ライセンス請求・取得チェックリスト

このセクションでは、WorkWithPlus for Web のライセンスの発行および取り込みが円滑に行われるよう、ライセンス請求・取得における制限事項の遵守および実施内容に関する確認項目を記載しています。ライセンス請求・取得の際に、以下に記載されている項目がすべてチェックされているかどうかをご確認ください。記載されているチェック項目に 1 つでも当てはまらない項目がある場合（オプションを除く）、正しくライセンスが発行されない、または取り込めない可能性があります。

### 新規ライセンス請求・取得チェックリスト

- ☐ WorkWithPlus for Web のライセンスが発行されるのは、最短で請求日の翌営業日になるが問題ない
- ☐ 受付時間内（下記参照）にライセンス請求を行っている  
土日祝日・年末年始を除く 9:00～16:00
- ☐ GeneXus License Manager から「**WorkWithPlus for Web Trial**」を選択していない
- ☐ GeneXus License Manager から「**WorkWithPlus for Web**」を選択し、作成した .gxa ファイルの名前を「WWPforWeb\_XXXX.gxa」とし、「XXXX」には注文書に記載されているライセンス番号を入力している
- ☐ GeneXus など他の製品と同時にライセンスを請求するので、WorkWithPlus for Web は個別にライセンス請求ファイルを作成している（**オプション：該当する場合**）

**参考：**新規ライセンス請求については「[新規ライセンス請求](#)」（P7）を参照してください。また、ライセンスの取得については「[ライセンスの取り込み](#)」（P31）を参照してください。

## 継続ライセンス請求・取得チェックリスト

- ☐ WorkWithPlus for Web のライセンスが発行されるのは、最短で請求日の翌営業日になるが問題ない
  - ☐ 受付時間内 (下記参照) にライセンス請求を行っている  
土日祝日・年末年始を除く 9:00～16:00
  - ☐ GeneXus License Manager の「状態」が「期限切れ」になっておらず、残存日数が **5 営業日以上** ある
  - ☐ ライセンスが既に期限切れまたは残存日数が少ないので、ライセンスをアンインストールしてから新規ライセンス請求をしている (**オプション** : 該当する場合)
  - ☐ GeneXus License Manager の起動画面のスクリーンショットを撮った (1)
  - ☐ GeneXus License Manager から「**WorkWithPlus for Web Trial**」を選択していない
  - ☐ GeneXus License Manager から「**WorkWithPlus for Web**」を選択し、作成した .gxa ファイルの名前を「WWPforWeb\_XXXX.gxa」とし、「XXXX」には注文書に記載されているライセンス番号を入力している (2)
  - ☐ 「Windows」フォルダにある「GxProt.log」ファイルを用意した (3)
  - ☐ 注文書に記載されているライセンス番号を明記し、上記チェックリストのアイテム (1)～(3)を添付したメールを GeneXus パートナーまたは [keysmaster@genexus.jp](mailto:keysmaster@genexus.jp) に送信するつもりだ
  - ☐ GeneXus など他の製品と同時にライセンスを請求するので、WorkWithPlus for Web は個別にライセンス請求ファイルを作成している (**オプション** : 該当する場合)
- .....
- ☐ 新しいライセンスを取り込む直前に、古いライセンスをアンインストールしている

**参考** : 継続ライセンス請求・取得については、「[継続/追加ライセンスの請求](#)」(P9)、「[ライセンスの取り込み](#)」(P31) を参照してください。ライセンスのインストールおよび新規ライセンス請求については、「[ライセンスのインストール](#)」(P39)、「[新規ライセンス請求](#)」(P7) を参照してください。